

「ニイガタ株式会社」取材レポート

経営学部 西尾麻衣紀 (所属:道用ゼミ)

工学部 齋藤峻一 (所属:KURAFT)

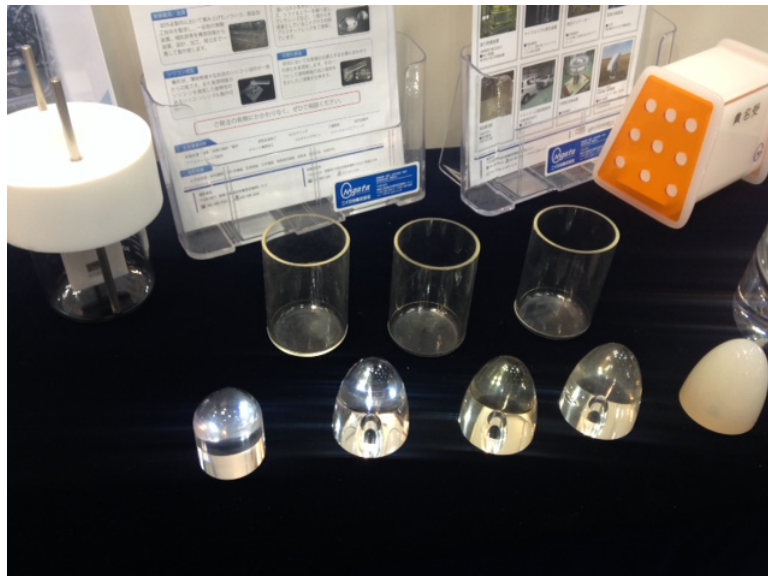
◎ はじめに

ニイガタ株式会社様は、横浜市鶴見区にあり、1971年に創業の企業です。切削加工を主として、試作レンズの製作や、実験装置や補助具等を構想段階から提案、設計、加工、組立まで一貫して製作したりしています。図面がなくてもヒアリングで顧客の要望をしっかりと聞き、ニイガタ株式会社様の技術力によって、顧客のアイデアがカタチになります。そうして製作された製品の主な取引先としては、大学の研究室や、企業の研究所などとなっています。今回のインタビューでは、そのニイガタ株式会社様の技術力や、製品などについて詳しくお伺いさせていただきました。

◎ 展示について

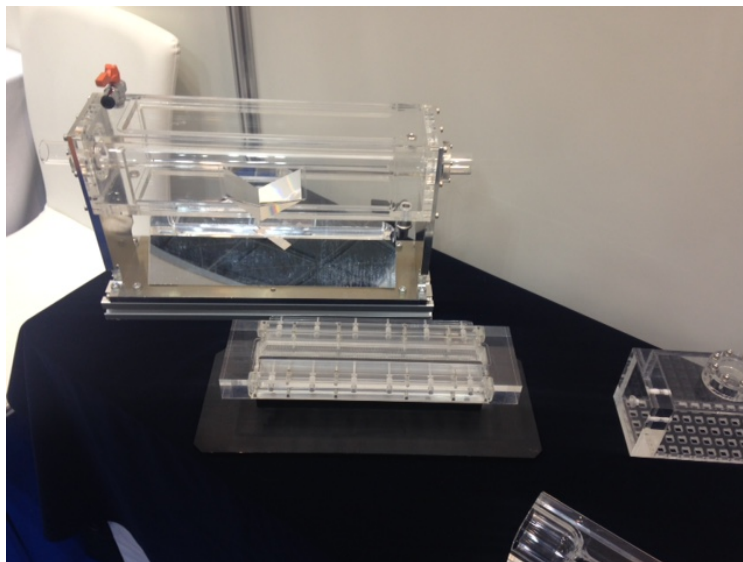
私たちが取材したニイガタ株式会社様は、モノづくりにとどまらないモノづくりの会社です。

こちらの会社は主に樹脂加工での試作品、実験装置製作等を手掛けています。その中でも樹脂レンズを得意とされており、光学関係の製品は、見た目でわかる製品の精密さ、それに加えてレンズの度数が正確に加工されていてかつ、機能的に見ても精密製品であるかが問われるものなので、非常に高い技術が求められるものです。私たちがニイガタ株式会社様のブースに訪問した際には、自社で加工された光学レンズと、流体の実験装置が展示されていました。展示されていたものは、それぞれ使われる目的の為に機能を満たすために精巧な作りになっており、ニイガタ株式会社様のモノづくりへのこだわりが感じられました。



自社で加工した光学レンズなど

試作品の製作等を製作する会社は、個々の企業が得意とする加工技術、設備を最大限に生かして、素材を加工することに特化する企業が多く、依頼したお客様は納入された部品を組み合わせ、実験装置を作ることが多いというイメージを持っていました。しかし、ニイガタ株式会社様は実験開発の器具面での構想から完成まで、顧客の研究開発をトータルにサポートをしています。このように構築され一貫したシステムにより、顧客は実験、開発により専念することができます。現在、ニイガタ株式会社様に依頼される主な顧客は大学関係が多いということなので、企業の研究部門に比べたら様々な面で制約がある大学の研究室で、このようなサポートが受けられるというのはとてもメリットが多いと思います。



流体の実験装置

◎ インタビューを終えて

切削加工によりどのような物が作られ、どのようなものを作ることが出来るかなど色々なことが知ることが出来ました。また、展示会の会場にはニイガタ株式会社様の切削加工の技術力が分かるような展示物や、ユニーク展示物など目の引くものがたくさん置いてあり、とても興味深かったです。お忙しい中、ご協力を頂き、ありがとうございました。(西尾)

ニイガタ株式会社様は、前述のように、モノづくりにとどまらず、顧客に対し、様々な要望を聞いたうえで対応されるので、現在の製造業業界では、グローバル化により、様々なニーズに対応しなければならず、また研究開発のスパンが短い中で結果を出さなければならないので、ニイガタ株式会社様のスタイルは、非常にニーズをくみ取った上での事業展開をされていると思います。いろいろなお話を聞かせていただきありがとうございました。(斎藤)

◎ 会社概要

| | |
|----------|---|
| 会社名 | ニイガタ株式会社 |
| HP | http://www.ni-gata.co.jp |
| Facebook | https://www.facebook.com/niigata.inc |
| 所在地 | 神奈川県横浜市鶴見区駒岡 2-12-5 |
| 電話 | 045-580-3181 |